

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) クラレケミカル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒705-0025 岡山県備前市鶴海4342番地	
本票作成	部署名：技術部 技術開発グループ				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	活性炭等の製造 従業員数 323人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	鶴海工場		備前市鶴海4342番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 26 年度 ( 3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 14.6 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準					○		
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 23 年度)			目標年度 (平成 26 年度)					
	26,446 t CO <sub>2</sub>			34,476 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 23 年度) の排出量					
	①	鶴海工場		26,446 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		166.4 t CO <sub>2</sub> / ( 億円 )	142.1 t CO <sub>2</sub> / ( 億円 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 23 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

25年度に大型新プラント立上げ計画があり、プラント新增設・稼動影響が大きいと見込まれることから、今回より指標を総排出量基準から売上高基準の原単位基準に変更。当社の平成24年度～26年度の3か年中期計画のエネルギー使用見込み及び売上高目標より原単位・目標削減率を算定。今回計画期間においては目標年度でCO<sub>2</sub>排出量は増加見込みであり、新プラントへの省エネ設備導入はもちろん、既存設備含め省エネ・CO<sub>2</sub>排出量の削減にも継続して取り組むこととし、原単位基準では10%以上削減を目標と設定した。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・ ISO14001を2006年認証取得、以後環境マネジメントシステム運用継続中。
- ・ エネルギー管理統括者（常務取締役）、企画推進者を選任し、省エネを中心としたCO2排出削減推進体制で継続取り組み中。
- ・ 経営陣を含む全社会議で毎月、省エネ・CO2削減対策進捗を確認。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
鶴海工場	(23年度実施分) ・ 反応炉可燃性排ガスの循環活用拡大、効率化 既設2炉＋新設2炉への導入実施：CO2削減量見込300t/年×4  ・ 乾燥工程の熱風熱源変更 灯油燃焼ガス⇒スチームによる間接空気加熱：CO2削減量70t/年

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
鶴海工場	(実施予定分) ・ 反応炉可燃性排ガスの循環活用拡大、効率化 残り2炉実施予定：CO2削減量600t/年  ・ スチーム駆動空圧機の導入 ：CO2削減量 70t/年

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--